

平成21年度第4回流山市環境審議会議事概要

1. 日時

平成22年2月8日(月) 10:00~10:43

2. 場所

流山市役所庁議室

3. 出席

(1) 委員

伊藤委員、梅山副会長、新保委員、高谷委員、田代会長、新美委員、畠山委員、平手委員、松島委員、吉田(洋)委員

(2) 事務局

宇仁菅部長、飯泉課長、齋藤課長補佐阿部主査、伊藤主任主事、株式会社建設技術研究所

4. 資料

- 資料1 パブリックコメント結果を踏まえた計画素案修正一覧
資料2 流山市第2期環境行動計画の策定について(答申)(案)
別添1 地球温暖化対策実行計画(市域全体編)
別添2 地球温暖化対策実行計画(市役所編)
別添3 生物多様性地域戦略
資料3 流山市第2期環境行動計画の策定について(諮問)(写し)

5. 議事概要

(1) パブリックコメント結果を踏まえた計画素案の修正について

- ・市役所編は文言が修正されていないため、反映させて欲しい。
- ・エコカーには定義があるか。
- ・厳密な定義はないが、一般に広く使われており、ハイブリッド車や電気自動車のみならず、燃費がいい自動車を広く含むものと理解している。

(2) 答申(案)について

- ・エコアクション21に市域全体編、市役所編を全て包括させるということか。市域全体編と市役所編は推進体制の整合がとれるようにして欲しい。
- ・計画の実行性の確保はどのように行うか。
- ・環境白書の作成等を通して実施状況を逐次チェックしていく。
- ・エコアクション21の中に環境活動計画があるという認識でよいか。
- ・そのとおり。
- ・答申案2.の4行目、「包括」の意味がわかりにくい。包括ではなく、援用するという表現が適切であると考えます。
- ・答申案の2.の下から2行目は、「~エコアクション21に示す環境活動計画と

して実施することが望ましい～」とすべきではないか。表現振りについては事務局で検討すること。

- ・市域全体編の推進体制の図について、大学と研究センターとのつながりは江戸川大学で良いか。
- ・そのとおり。
- ・環境行政推進会議はどういったものか。
- ・エコアクション21の取組の中で設置した庁内推進会議を活用する。
- ・いただいたご意見をもとに、「流山市第2期環境行動計画の策定について（答申）（案）」を修正して欲しい。修正は事務局に一任し、後日私が確認した上で市長に答申させていただく。
- ・計画は、今回のもので答申したいと考えるが、事実関係について正確を期すための修正事項がある場合は、製本前までに事務局に連絡してほしい。事務局で対応する。